

# シカ君 と ウマ君

～ 来週の相場見通し ～

\* No.0026 \*

05 / 01 / 28

発行・編集 FXニューズレター

<http://www.fx-newsletter.com/>

[info@fx-newsletter.com](mailto:info@fx-newsletter.com)

## 【 1月 31 日週 】

ウマ「こんにちは、シカ君。早いものだね。年明けから、早くも1ヶ月だよ」

シカ「ホントだね。月日のたつのは早いもんだねえ。年取るわけだよ(笑)」

ウマ「だんだんと淋しい話になっていきそうだから、この話はここまでにしようよ(笑)。ところで、相場のほうはどうだい？」

シカ「うん。ウマ君もニュースなどで判っていると思うけど、市場参加者の関心は人民元の先行き一本に絞られている気がするね」

ウマ「確かに…。ただ、僕のようなシロウトからすると、ちょっと過剰反応じゃないかなって気もするんだけどね。だって、中国の政府要人発言などであまりにも一喜一憂過ぎるでしょ」

シカ「…(笑)。でも、ウマ君の言うとおり。僕も同感だね。やり過ぎじゃないかな。」

「と言うか、もっといえば疑問にも思うね。中国が人民元の“本格的切り上げ”に動くことももちろんだし、仮にそれが実施されても、なぜ円買いに繋がるのかが判らない」

ウマ「中南米の出来事が米ドル相場に影響を与えることとかあるじゃない。恐らくは、それと同じようなことなんじゃないのかな？」

シカ「へえ～！ウマ君はなかなか勉強しているじゃない。うん、たぶんそうなんだろうと思う。地理的にね、中国と日本は極めて近いから。でも、中南米が“米国の裏庭”であるのに対し、中国は日本の裏庭じゃないよね。同等に考えるのは間違いだと思うな」

ウマ「とすると、やっぱり人民元問題で円相場が動くのは、ちょっと過剰反応なのかな…」

シカ「そう思う。けどさ、相場は結果がすべてだから、よく、“理論は合っている。マーケットが間違っている”みたいなことをいう人がいるけど、あれはウソだよ。だって、この世界は儲けられてナンボだからね」

ウマ「なるほど。と言うことは、やり過ぎだとは思っても、相場が動く以上無視したりしちゃいけないわけだ」

シカ「そう、そのとおり。飽くまで慎重に、だけどね」

ウマ「さて、シカ君。来週の相場見通しを教えてよ」

シカ「来週はそれこそたくさんの政治イベントがあるからねえ。一言でいえば、波乱含みあるいは予断許さずってヤツじゃない(笑)」

ウマ「なんだよ、それは(笑)。参考にならないじゃない」

シカ「だって、それが本音だもの。テレビなどに出演して、したり顔でコメントする現役ディーラーなども、本当のところはそう思っているはずだよ」

ウマ「…こんなところで、内情を暴露しなくてもいいのに(笑)」

シカ「あ、でもせつかだからひとつだけ参考意見を言っておこうか。週初 31 日のNY終値は非常に重要だったことを、ね」

ウマ「えっ？ どうして？」

シカ「それは、1月の月足が陽線となるか陰線なるかが決まるからだよ」

ウマ「？？？」

シカ「…(笑)よく判らないみたいだね。これについても、たぶん来週あたり、【鹿の角】さんがコラムに書くと思うから、ウマ君も楽しみにしててよ」

ウマ「今週もまた宣伝でメですか(笑)。最近、そのパターンが多いね…」

(了)

当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。  
なお、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。

---

Copyright (C) fx-newsletter All Rights Reserved

FX-newsletter